

後援会だより

発行 者
学校法人東明館学園
東明館中学校・後援会
会長 河野 武司

CONTENTS	
後援会会長挨拶	1
講演会行事報告	1
後援会役員紹介	1
懇親会感想	1
芸術鑑賞レポート	2
教育相談だより	2
教育講演会のお知らせ	2

後援会定期総会を終えて

後援会会長 河野 武司



平成21年度後援会定期総会が多くの保護者の皆様参加のもと実施されました。

平成20年度事業報告、決算、平成21年度事業計画、予算引き続いての新役員承認等すべての審議が滞りなく承認されましたことを改めてご報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

また、平成22年には、「九州地区高等学校PTA連合会大会」が佐賀県佐賀市で実施されます。約3千数百人のPTA役員の皆様が沖繩を含め九州全域から佐賀においてになる予定です。本年度から準備期間となり実行委員会等が立ち上げられます。忙しい2年間になりそうですが、保護者、学校、地域の連携が叫ばれている昨今、子ども達が安全に学べる環境作りに役にたてるように、役員の皆様と共に力を合わせて職員を全うすべく努力していきたいと思っております。

本年度も保護者の皆様を引き続いでのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

立中学高等学校保護者会連絡協議会」の会長校となり佐賀県の私学のお世話をすることになります。私立の生徒に対する助成金増加の陳情が主な役目になります。が、経済環境が大変厳しいこの時期、これまでより更に重要な事項になるのではないかと思います。

昨年年度は佐賀県高等学校PTA連合会の副会長校として佐賀県三神地区の該当校7校のPTA指導者研修会を主催しました。サンメッセ鳥栖で行われた研修会では、東明館の後援会組織の説明、年間事業の紹介、後援会活動の実施状況等を総務、広報、文化体育、各委員会の専門委員長、副委員長の皆さんから発表していただき、その後の質疑応答では、地域の各校の役員の皆様と活発な意見交換ができました。特に本校のキャリアガイダンス、そしてハートステーション、ホットライン設置等について、他校の役員の皆様は大変興味を持たれたようです。

本年度は、平成21年・平成22年の2年間「佐賀県私立中学高等学校後援会」の会長校として、立中学高等学校保護者会連絡協議会」の会長校となり佐賀県の私学のお世話をすることになります。私立の生徒に対する助成金増加の陳情が主な役目になります。が、経済環境が大変厳しいこの時期、これまでより更に重要な事項になるのではないかと思います。

本年度も保護者の皆様を引き続いでのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

講演会報告



教育講演会感想

文化体育委員長

五月晴れの合間の小雨の中、平成21年度の後援会総会教育講演会・総会に多くの保護者の方々に参加していただきました。

今年「今の子どもは」と言う前に「と題して、日田市連合育成会会長（PTA連合会長）ロバート・ワトソン氏にご講演いただきました。

ワトソン氏はアメリカ合衆国アイダホ州に生まれ、ハイスクール時代に合唱団に所属し世界中を回られ、これをきっかけに外国に興味を持ち、19歳で来日し2年間東京・神奈川等に滞在された後、アイダホ州立ボイシントン大学で専攻されました。卒業後大分県大山町に国際交流員として勤務され、大山町で知り合った女性と結婚と同時に3人の兄弟の父親となられました。

1996年自治大臣功労賞を受賞、2000年から2004年までNHK大分ニューズコメンテーターを務められました。同年8月大山町役場を退職後「和都村企画」を設立、人権・教育・子育て等の講演活動を中心に全国各地で「和の心」を優先する社会

作りに勤めていらっしゃる。2007年5月精神障害者小規模作業所「工房まんげきょう」を自宅で運営されて現在に至っております。

お話の中で「自身は12歳の時お父様がお亡くなりになり、お母様お一人で5人兄弟を育てあげられたと言ったことでした。『自分の家は生活が苦しかったと思うが、一度も貧しいと思わなかった。』と笑いました。そこには、いつも笑いが絶えなかつたから」と言われます。またある日、ご自分の大好物が食卓に並び、お母様がワトソン氏に「今日は特別なお客様が来るのよ。」と言われ「誰だろう?」と思つて、特別なお客様がご自分だったこと。大好物のスイカの種を庭に蒔いて毎日水やりをして育てると、やがて双葉が顔を出し、その数日後の朝には大きなスイカがたくさん取れたお話がされました。

お話には、全てお母様の我が子に対する深い慈しみを感じます。そして心豊かに育つたワトソン氏の少年時代の経験から、その日々の暮らしの中で感じた人と人との関わり、子どもとの関わり方をご自分の体験と共に次の様なお話をいただきました。

会場は「どれどれ外人は?」と探している光景を見たとき。

○砂漠の国サウジアラビアで清涼飲料水のポスターを企画して、左から1枚目「暑い砂漠で汗だくの男の写真」2枚目「冷えた飲料水を一気に啜る男」3枚目「爽やかな笑顔の男」を作成したが全く売れなかつたお話。何故なのか? (左から読むか、右から読むか、の国の違いを把握していなかつた結果受け入れられなかつた)

○歴史の建造物、杵築城の大原邸で立派な床の間に招待されたが、自分は上座に座らされゆつくり鑑賞することが出来なかつた。上座の自分は集まった人々の顔ばかりを鑑賞する羽目になった。(これは武家社会の名残で、背後から狙われないようにする狙と曲者が入ってきた時すぐ気付くためと後になつて分かる)

○現在バンブーティッシュの子どもの里親になつている。彼らは自分の親に対して服が着られる事、食事が取れる事、学校に行ける事、全てに心から感謝している。そして、彼らはその感謝の気持ちで言葉にして親に伝えている。

数々のお話の中からワトソン氏は、次の様な事を私たちに投げかけられました。

・相手の立場を理解し尊重しているか?

・先入観・固定観念で相手を見ていないか?

・形だけに囚われて心を忘れているか?

・感謝の気持ちを一番持っているか?

・人達ではないか?

・子どもは、大人達みんなが見守り育てていくもの。

・子どもは、夫婦の人間関係をみて相手を思いやる事を学ぶ。

またワトソン氏は私たちに、生まれて間もない我が子に、対面したときの感動を思い出して欲しいと言われました。「生まれてきてくれて、ありがとう」の感謝の気持ちでいっぱいだった頃を思い出して欲しいと言われ、ちよつぱり懐かしさ心がほんわかと温かくなりました。

最後に保護者から、「厳しさ」と「攻撃的」、「やさしさ」と「甘やかし」の違いについての質問がありました。ワトソン氏は、一言簡潔に言い表されました。

「愛情」があるかないかです。

今回の講演は、私たちが親として日頃から子どもと向き合う中で、気を付けているつもりでもつい心の隅に忘れてしまいがちな事を改めて考えるきっかけになりました。

後援会行事報告

佐賀県高等学校PTA連合会総会
期日 平成21年6月9日(火)
会場 グランテはがくれ

九州高等学校PTA連合会熊本大会
期日 平成21年6月19日(金)
会場 グランメッセ熊本

三神地区連絡協議会総会
期日 平成21年6月25日(木)
会場 鳥栖市サンメッセ

※平成21年度、22年度の2年間東明館学園は佐賀県私立中学校高等学校保護者連絡協議会の会長校となっております。

後援会役員紹介



総会報告

書記会計

平成21年5月6日(土)午後1時から、東明館中学校・高等学校後援会定期総会が出席者779名(委任状可)のもとに成立開催され、以下の議案が原案通り可決承認されました。

- 一、平成20年度事業報告並びに決算報告
- 二、平成21年度事業計画及び予算
- 三、平成21年度役員承認

お知らせ

携帯からも東明館HPの連絡用掲示板がご覧になれます。QRコードを利用するか、下記のアドレスを登録して下さい。

http://www.tomeikan.ed.jp/cgi-bin/MT/index.cgi



クラス懇親会に参加して

5月30日、鳥栖市内で高2年2組のクラス懇親会が行われ、担任の中村先生と副担任の園田先生にご出席いただきました。顔見知りの方、初めてお会いする方、いろいろなお話しや中、緊張するものも束の間、すぐに和やかな雰囲気となりました。

地区懇親会に参加して

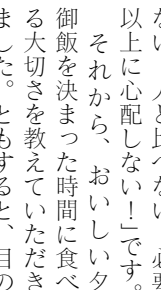
去る6月6日、マリアイジュホテルピアンツにて、鳥栖・基山地区保護者会が開催されました。学校からは、小林教頭先生、福島先生、前間先生にご出席いただきました。保護者の出席は38名で和やかにスタートしました。

学年懇親会を終えて

去る6月13日、久留米のホテルマリタール創世にて、中一の学年懇親会が開かれました。当日は、執行先生をはじめ各クラスの担任、副担任の先生方、そして、たくさんのお話を伺い、この学校は伯樂でいっぱい！という気持ちになりました。

中二保護者

梅雨の晴れ間、夏の足り上がりです。午後の部は、5つの本格的な古典落語生による縁こそが楽しい人音もすっかり近づいた6月は、26日、鳥栖市民文化会館大ホールにて、上方落語鑑賞会が開催されました。



教育相談だより

さわやかな季節となりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。「心の健康相談」では、お子さまについてのご相談を受け付けております。

芸術鑑賞レポート

梅雨の晴れ間、夏の足り上がりです。午後の部は、5つの本格的な古典落語生による縁こそが楽しい人音もすっかり近づいた6月は、26日、鳥栖市民文化会館大ホールにて、上方落語鑑賞会が開催されました。



梅雨の晴れ間、夏の足り上がりです。午後の部は、5つの本格的な古典落語生による縁こそが楽しい人音もすっかり近づいた6月は、26日、鳥栖市民文化会館大ホールにて、上方落語鑑賞会が開催されました。

